



## 飯坂小学校との交流学習



12月9日(水)飯坂小学校との交流学習を行いました。保護者の皆様におかれましては、朝のお忙しい中、飯坂小学校までお子様を送っていただき、ありがとうございました。

飯坂小学校の子どもたち、先生方が大変温かく迎えてくれました。自己紹介やゲームなど、心がほぐれる内容を準備していただいたので、子どもたちは、笑顔で様々な学習に取り組むことができました。

私がびっくりしたことは、子どもたちが自分から積極的にコミュニケーションをとろうとしていたことです。自分を知ってもらうために、まずは相手を理解しようと行動に移せていたことが本当に素晴らしいと思いました。

これからの時代を生きる子どもたちにとっては、一番大切と言っても過言ではない姿だと思えます。日常生活の中で、少しずつですが自分に自信をもって行動できるようになっていると確信をもったとともに、心の底からうれしく思えました。

子どもたちには、「今努力していることは間違いないので、続けていこう」ということをお話しました。

残り少ない2学期ですが、お子様の笑顔がより一層増えるよう努めて参ります。



## 「今」を大切に



文部科学省初等中等教育局視学官 東良 政人さんは、初等教育資料12月号の中でこう述べています。

「教育においては、子供の「今」を軽視して先に先に進むのではなく、その時期の「今」を大切に丁寧積み重ねていくことが、一人一人の子供を育てていくことに繋がっていくのだと強く思うのです。」

「不易流行」という言葉がありますが、社会の変化の速度があまりにも速いために、未来(流行)に偏って考えがちですが、未来は、「今」の積み重ねなんですよ。未来を大人が考えてあげるとしても、子どもたちに押し付けるようなことだけはあってはならないのかなーと考えています。未来への責任は大人が考え環境を整えてあげて、子どもたちには「今」を大切に育ててほしいと願っております。やっぱり、バランスが大切ですよ。

【校長のつぶやき】子どもがよりよく成長するためには素直さが一番大切だと中野小学校の子どもたちに教えられています。関わっている大人も素直になれるんですよ。世界中の人が素直に生きられたらいいのになー。